

21年度 国民健康保険の状況 ～保険給付費が 増えています～

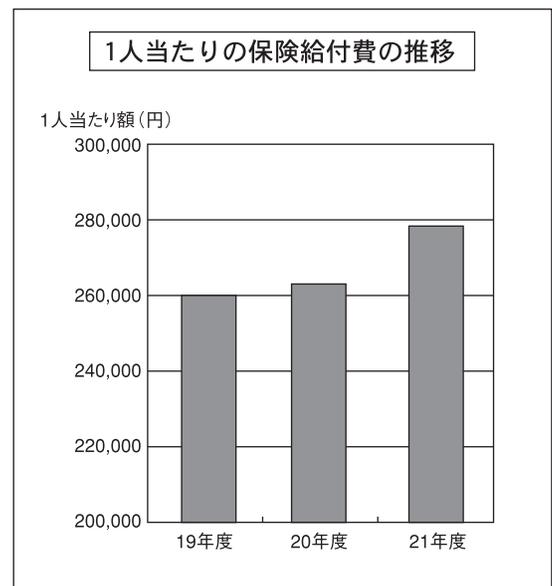
平成21年度南部町国民健康保険の決算は歳出12億3102万1千円で、その内保険給付費（医療費の中の町負担額）は8億4407万8千円（68.6%）でした。その医療費の財源となる国民健康保険税は徴収額が2億1130万4千円であり、歳入総額の17%を占め保険給付費の25%となっています。

また、平成21年度の保険給付費の一人あたり額は、277,281円でした。これは平成20年度の264,906円と比較して12,375円（4.7%）の増加となっています。

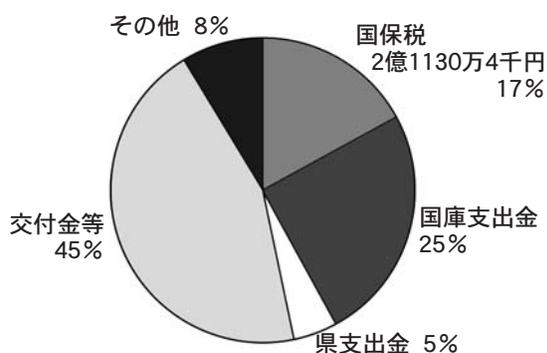
内訳は、療養給付費が248,220円、高額療養費が28,493円、療養費が568円となっています。この中で療養給付費と高額療養費は前年度に比べ増加しています。

こうした医療費の増加の中、南部町では、国民健康保険の基金から3,000万円を取り崩すことにより、平成20年度と21年度の国民健康保険税率を据え置いてきました。現在1億5340万6千円の基金残高となっています。今後、同様に医療費が伸びると見込まれることから、平成22年度においても基金から3,100万円を取り崩し、国保税にあてることとしています。

保険給付の財源はみなさんが納める国保税で賄われますが、医療費が増えれば保険給付も増えていくことになります。病気は発見が遅れると進行するだけでなく、治療期間も長くなり、医療費の負担は増加します。病気の早期発見・早期治療のために、年に一回の健診は必ず受診しましょう。

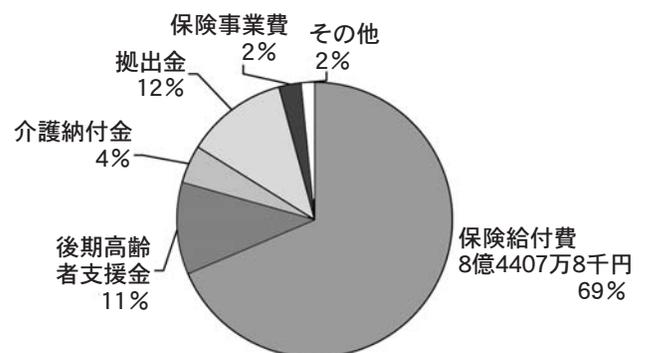


平成21年度 国保会計歳入内訳



歳入総額 12億3918万9千円

平成21年度 国保会計歳出内訳



歳出総額 12億3102万1千円